

網野連合区

御陵地区の紹介



網野地区の南方の端に位置する地区です。220世帯、人口 600 人弱の区民の方が住んでおられます。桃山区と同様に海拔もやや高いところがあり、戸数がまだ増える余地のある地区でもあります。特に網野南小学校周辺の区画割された場所に、移住者の方が多いようです。今も建設中の住民の方がおられます。
天気の良いある日、ぶらっと地区内を歩いてみました。



北方から地区内を見る、通称「駅道」です。どこの地域にでもあります。駅に続く道をこう呼んでいます。



銚子山からなだらかな野道を南方に歩くと網野南小学校にたどり着きます。(※この道は通学路ではありません)



過去にはこの福田川の近辺が網野集落の外れであり、現在は写真のように護岸整理されたきれいな^{ただ}佇まいになっています。なお、この川は過去からの様々な事由により、近年において拡幅工事が計画されています。



橋のたもとにあるのが「地藏堂」です。御陵地区の愛護会の方が8月の「地藏盆」の行事をここで賑やかに行います。しかしながら、この地藏堂も河川拡幅工事のため撤去、移転されます。



網野南小学校周辺からはこのような畑、水田、ハウス風景が見下ろせます。



長田区の紹介記事でも伝えましたが、本地区の東方には「銚子山古墳」があります。この区からも写真のように登り口があり案内看板も設置されています。

8月 地藏盆



2008年の地藏盆の光景です